

自動ラップ式トイレ

ラップポン・トレッカー 取扱説明書

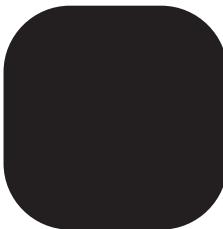
品番 TR-SE-0001J

はじめに

つかう

かたづける

こんなときは



ラップポン

自動ラップ式トイレ

この取扱説明書をお読みになり、内容をよく理解してからご使用ください。
この取扱説明書はいつまでも大切に保管してください。



日本セイフティー株式会社

2010年10月発行

ご使用になる前に

このたびは、当社の自動ラップ式トイレ「ラップポン・トレッカー」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書では、製品の正しい取り扱い方法と簡単な点検、お手入れ方法などについて説明しています。

安全にご使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。

製品について

- この製品は、災害発生時にも衛生的に使用できる、屋内で使用可能な自動ラップ式のトイレです。また、災害備蓄目的だけでなく、高齢あるいは障害をお持ちでトイレまでの移動が困難な方が使われることにも対応しています。
他の用途にはご使用にならないでください。
- 用便後、汚物を凝固剤で固め、フィルムで包んで処理（ラップ）することで、「きれい、かんたん、におわない」トイレとして使用できます。
- 本体だけでは処理（ラップ）はできません。必ず専用のフィルムロールをご使用ください。
- 処理（ラップ）に使うフィルムロールは消耗品（別売）です。
- 組み立て時などに、本体に指などをはさまない様にお気をつけください。
- ご使用にあたり、わからないことやご質問などがあれば、お買い上げの販売店、もしくはラップポンセイフティーコールにお問い合わせください。
- 本機は日本国内専用です。

説明書について

- この説明書は、この製品をご使用する方がいつでも読めるよう大切に保管してください。また、紛失や破損したときは、お買い上げの販売店から新しい取扱説明書をお買い上げください。
- 製品の改良のため、予告なく取扱説明書の内容を変更することがあります。また、その際、当社は変更に関して一切の責任を負いません。
- 取扱説明書や警告ラベルの図は、わかりやすくするために、形状の一部を省略または抽象化しています。なお、図示した表示の値などは一例です。
- この製品を譲渡されるときは、この取扱説明書およびハンディ・マニュアルも一緒にお渡しください。
- この取扱説明書の知的所有権は当社に帰属します。当社に無断で内容の一部または全部を複製することを禁じます。

もくじ

はじめに

ご使用になる前に	2
●製品について	2
●説明書について	2
安全にご使用いただくために	4
付属品のご確認・消耗品のご紹介	9
各部のなまえ	10
●外形寸法	10
●設置した状態	10
●便座を取り外したところ	10
●警告・注意ラベル	11

はじめに

つかう

かたづける

こんなときは

本体を組み立てる	12
フィルムロールを取り付ける	14
●便器の中のフィルムに「STOP」マークが出たら（フィルムロールの交換）	16
トイレを使う	17
お手入れをする	18
●日常のお手入れ	18
●ラッピングユニットが汚れたとき	18
●フィルムロールを取り付けるとき	18
保管をする	19
●保管をする場所について	19

こんなときは

よくあるご質問	20
困ったときには	21
●正しく処理（ラップ）しなおす	24
保証とアフターサービス	25
仕様	26
表示窓とランプについて	27

安全にご使用いただくために

ご使用の前に、この「安全にご使用いただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

注意事項の表示と意味		お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。	
警告	この表示を無視して誤った使いかたをすると、「人が死亡または重傷などを負う可能性がある」内容を示しています。		このような記号は、してはいけない「禁止」の内容です。 左図は「分解禁止」を示します。
注意	この表示を無視して誤った使いかたをすると、「人がケガをする可能性があるか、物的損害が発生する」内容を示しています。		このような記号は、してはいけない「強制」の内容です。 左図は「必ず守る」を示します。

警告			
一般的な注意			
アース工事を確認し、アースの接続を行う	定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用する	電源プラグは根元まで確実に差し込む	
 アース線接続	 必ず守る	 必ず守る	
アース工事が行われていなかったり、アースの接続が行われていなかったりすると故障やろう電のときに感電の原因になります。アース工事はお近くの電気工事店にご依頼ください。	<ul style="list-style-type: none">他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因になります。	差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。	
電源コードをステープルや釘、針金などで固定しない	ぬれた手で電源プラグやスイッチに触らない	製品内部に針金などの金属を差し込まない	
 禁止	 ぬれ手 禁止	 禁止	
電源コードが傷つき、感電やショート、火災の原因になります。	感電の原因になります。	製品内部には高い電圧がかかっており、金属を差し込むと感電の原因になります。	

⚠ 警告

一般的な注意		雷について
電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない <p> 禁止</p> <p>傷つけない。加工しない。高温部に近づけない。無理に曲げない。ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因になります。 抜くときは、プラグを持ちまっすぐ抜いてください。 電源コードの修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。 	むやみに分解や修理をしない <p> 分解禁止</p> <p>製品内部には高い電圧がかかっており、感電や発火、誤作動によるけがの原因になります。</p> 補強棒は必ず取り付ける <p> 必ず守る</p> <p>取り付けないまま使用すると転倒の恐れがあり、思わぬけがの原因になります。</p>	雷が鳴ったら、本体や電源プラグに触れない <p> 接触禁止</p> <p>感電の恐れがあります。</p>
ご使用にあたっての注意		
主電源が「入」の状態でフィルムや便器の中に手を入れない <p> 禁止</p> <p>ローラーや圧着バーに手をはさまれてけがやけどの原因になります。</p>	トイレ以外の目的（イスや踏み台）として使用しない <p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 乗り物に載せて座席のかわりに使用しない。 便座をはずしたままイスやトイレとして使用しない。 人を乗せたまま移動させない。 2人以上で使用しない。 <p>転倒したり、製品が破損しがの原因になります。</p>	製品の上に立ち上がりたり重いものを載せない、強い衝撃を与えない、ふたの上に座らない <p> 禁止</p> <p>転倒したり、製品が破損・変形しがの原因になります。</p>
お手入れ・保管をするときの注意		
電源プラグのほこりは定期的に掃除する <p> 必ず守る</p> <p>ほこりがたまると、絶縁不良となり、発熱して火災の原因になります。 1ヵ月に1回は電源プラグをコンセントから抜き、ほこりを掃除してください。</p>	製品に直接、水をかけない <p> 水ぬれ禁止</p> <p>製品に水がかかると、ショートやサビなど故障の原因になります。</p>	お手入れ・点検のときは、電源プラグを抜く <p> プラグを抜く</p> <p>電源プラグをコンセントから抜かないと、感電やけがの原因になります。</p>

安全にご使用いただくために（つづき）

⚠ 注意

一般的な注意

<ul style="list-style-type: none"> ・ 尖気の近くには設置しない ・ 可燃性のものや火のついたタバコなどを投入しない <p> 尖気禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製品の変形によるショートや発火、汚物もれ原因になります。 ・ ストーブの近くではご注意ください。 	<p>水平で安定した場所で使用する</p> <p> 必ず守る</p> <p>不安定な場所に設置すると転倒してけがの原因になります。</p>	<p>長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く</p> <p> プラグを抜く</p> <p>絶縁劣化による感電・ろう電火災の原因になります。</p>
---	--	---

ご使用にあたっての注意

<p>移動に介助が必要なかたや子供は、1人で使用しない</p> <p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いたずらをすると思わぬけがの原因になります。 ・ 製品が転倒すると、けがの原因になります。 	<p>ウェットティッシュを大量に入れない</p> <p> 禁止</p> <p>大量に入れると、詰まりや処理（ラップ）不良の原因になります。目安を守ってご使用ください。</p>	<p>次の場所で製品を設置・使用・保管しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ちりやほこりが多い場所 ・ 浴室など湿度が80%RHを越える場所 ・ 雨や直射日光がある場所 <p> 禁止</p> <p>このような場所で設置・使用・保管すると、故障の原因になります。</p>
--	--	--

<p>ご使用前には必ず、フィルムロールの有無を確認する</p> <p> 必ず守る</p>   <p>フィルムロールのない状態で使用すると、汚物がもれて製品故障の原因になります。また、空運転となりヒーター故障の原因になります。</p>	<p>使用済みのウェットティッシュは便器の中間に捨てる</p> <p> 必ず守る</p> <p>中央以外に捨てると、詰まりや処理（ラップ）不良の原因になります。</p>	<p>便座を本体に正しく取り付けて使用する</p> <p> 必ず守る</p> <p>誤った位置に取り付けたまま使用すると、転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。</p>
---	---	--

⚠ 注意

ご使用にあたっての注意

<p>専用のウェットティッシュ以外のものを入れない</p> <p> 禁止</p> <p>市販のトイレットペーパーなどを入れると、詰まりや処理（ラップ）不良の原因になります。</p>	<p>専用の凝固剤以外は使用しない</p> <p> 禁止</p> <p>他の凝固剤を使用すると、凝固不足、詰まりや処理（ラップ）不良、故障の原因になります。</p>	<p>体重 100kg 以上のかたは使用しない</p> <p> 禁止</p> <p>製品が破損してかかる原因になります。</p>
<p>深く腰かけて使用する</p> <p> 必ず守る</p> <p>浅く腰かけるともれる場合があり、故障の原因になります。</p>	<p>便座に腰掛けた状態で処理（ラップ）をしない</p> <p> 禁止</p> <p>フィルムが便座にはさまれ、処理（ラップ）不良や故障の原因になります。</p>	<p>処理（ラップ）済みフィルムが底ふたに残っていない状態で使用する</p> <p> 必ず守る</p> <p>処理（ラップ）済みフィルムが残っていると、故障や処理（ラップ）不良の原因になります。</p>

フィルムロールを取り付けるときの注意

<p>フィルムロールを取り付けるときは、主電源を「切」にする</p> <p> 必ず守る</p> <p>主電源を「切」にしないと、ローラーや圧着バーに手をはさまるなどが原因になります。</p>	<p>専用のフィルムロール以外は使用しない</p> <p> 禁止</p> <p>他のフィルムを使用すると、製品内部に巻き込まれたり、汚物がもれるなど、故障の原因になります。</p>	<p>新しいフィルムロールを取り付けたら必ず、フィルムの初期（初回）圧着をする</p> <p> 必ず守る</p>  <p>初期（初回）圧着をしないと、汚物がもれて製品故障の原因になります。</p>
---	--	---

安全にご使用いただくために（つづき）

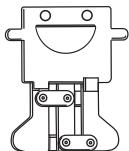
⚠ 注意

フィルムロールを取り付けるときの注意	お手入れをするときの注意	保管をするときの注意
<p>必ず守る</p> <p>しっかりと差し込まないと、フィルムがはずれたり、左右のバランスが悪くなり、処理（ラップ）不良の原因になります。</p>	<p>お手入れのときは、うすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使用しない。（トイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなど）</p> <p>禁止</p> <p>製品が破損し、けがの原因になります。また、製品の変形、変色の原因になります。</p>	<p>4段を超えて本体を積み重ねない</p> <p>禁止</p> <p>転倒したり、製品が破損してけがの原因になります。</p>
持ち運び時の注意		
<p>電源プラグやアース線をつないだまま移動させない</p> <p>禁止</p> <p>コードに引っかかり転倒してけがをしたり、コード断線やショートの原因となります。</p>	<p>処理（ラップ）しないまま、移動させない</p> <p>禁止</p> <p>汚物がもれて床や製品を汚す原因になります。必ず汚物を処理（ラップ）してから移動させてください。</p>	<p>床に凹凸（でこぼこ）がある場所には置かない</p> <p>必ず守る</p> <p>製品が破損する原因になります。</p>

付属品のご確認・消耗品のご紹介

付属品のご確認

- この製品には、あらかじめ以下の付属品が同梱（※印は本体内部に添付）されています。
- ご使用になる前に付属品が揃っているかご確認ください。万が一、付属品が足りないときや破損していたときは、ただちにお買い上げの販売店にお知らせください。



ジグリン 1個
(品番 : C0-JI-0001S)



緊急袋 2枚
(品番 : C0-EM-2001J)



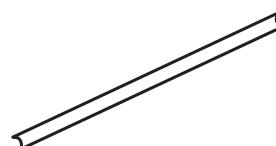
取扱説明書 1冊
(品番 : TR-MA-INS2J)



ハンディ・マニュアル 1冊
(品番 : TR-MA-HAN2J)



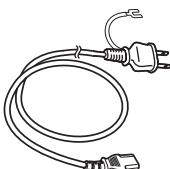
保証書 1枚
(品番 : C0-GU-01AAS)



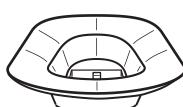
補強棒 1本※
(品番 : TR-ST-0001S)



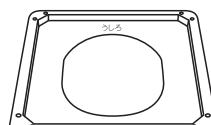
ネジ(補強棒取付用) 2個※
(品番 : TR-PC-0001J)



電源コード 1本※
(品番 : TR-PC-0001J)



ラッパ型便器 1個※
(品番 : C0-FG-0004S)



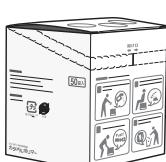
インサイドカバー 1個※
(品番 : C0-C0-P001J)

消耗品のご紹介

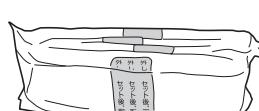
【ラップポンセット】(品番 : C0-SE-WS02J)



カタメルサー
(凝固剤4リットル) 1袋
(品番 : C0-C0-ST01J)



カタメルポリマー
(凝固剤50袋入) 1箱
(品番 : C0-C0-P001J)



フィルムロール
(約50回分) 1本
(品番 : C0-FI-50C1B)

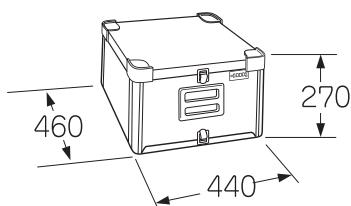
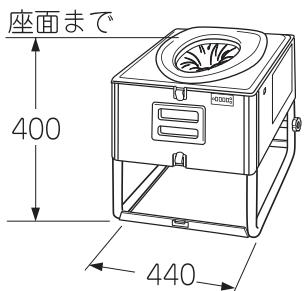


ウェットティッシュ
(100枚入り) 1袋
(品番 : C0-WT-0002J)

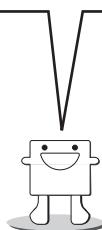
はじめに

各部のなまえ

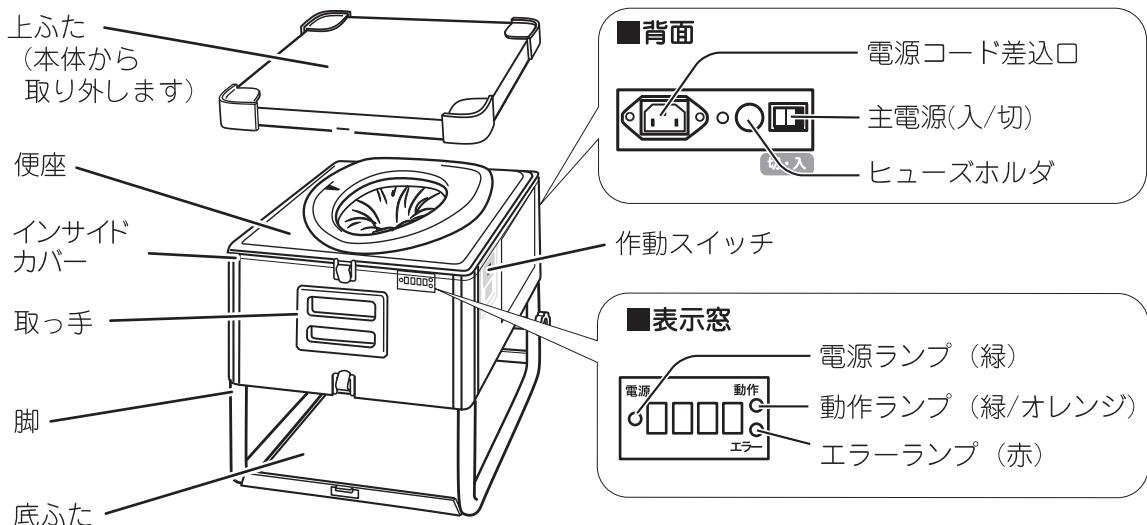
外形寸法 (単位: mm)



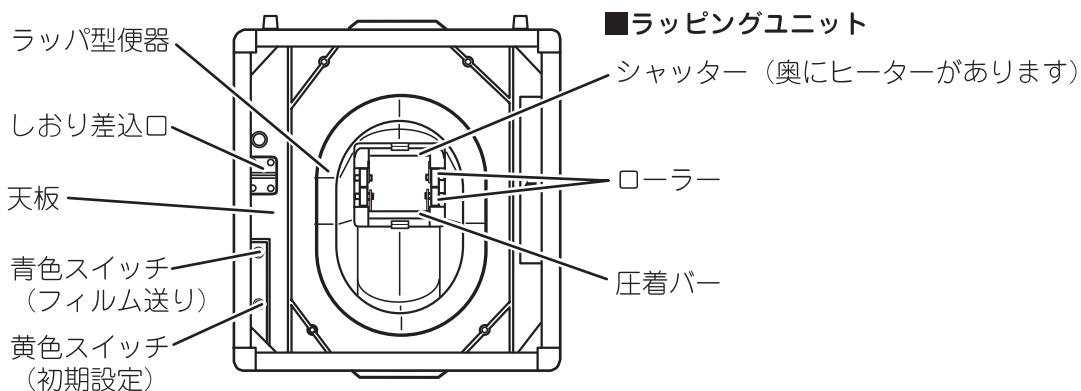
保管するときには
4段まで積めるよ!



設置した状態

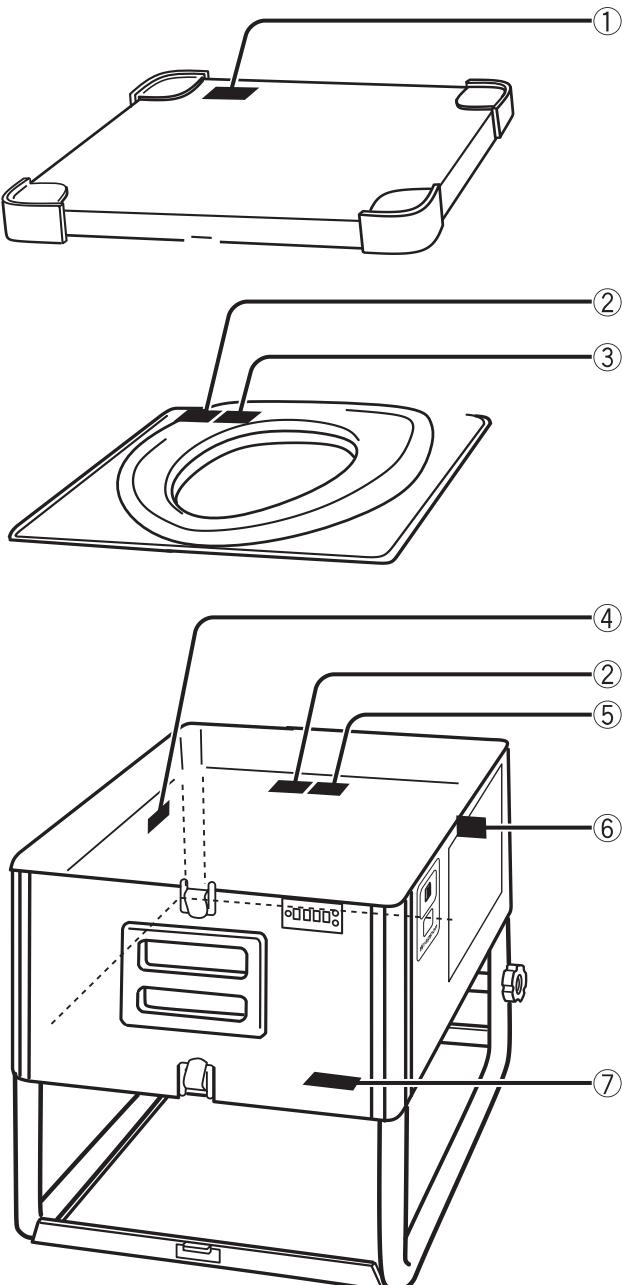


便座を取り外したところ



警告・注意ラベル

本体には、下記のような警告・注意ラベルが貼ってあります。よく読んで正しくご使用ください。
警告・注意ラベルは、表示内容がいつもはっきりと見えるようにお手入れをしておいてください。
警告・注意ラベルが汚れたり、はがれたりしたときには、お買い上げの販売店から新しいラベルを購入し、同じ位置に貼ってください。



① 品番 : TR-SL-SIT1J

	警 告
	フタの上に座らないでください。 フタが変形する恐れがあります。

② 品番 : TR-SL-HAN1J

	警 告
	フィルムや便器の中に手を入れないでください。 挟み込み、けが・やけどの恐れがあります。

③ 品番 : TR-SL-FIR1J

	注 意
	火のついたタバコ等を投げ入れないでください。 フィルムに穴が開き、故障・汚れの原因になります。

④ 品番 : TR-SL-BUN1J

	注 意
	本製品を分解しないでください。 感電・故障の恐れがあります。

⑤ 品番 : TR-SL-FSE1J

	警 告
	フィルムロールをセットするときは、必ず主電源を 切ってください。感電の恐れがあります。

⑥ 品番 : TR-SL-EAR1J

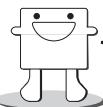
	警 告
	必ずアース接続を行ってください。 アースの接続は、必ず電源コードを接続する前 に行ってください。また、アースの接続を外す 場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いて 行ってください。

⑦ 品番 : TR-SL-STI1J

	警 告
	補強棒を必ず取り付けてください。転倒の恐れが あり、思わぬけがの原因になります。

本体を組み立てる

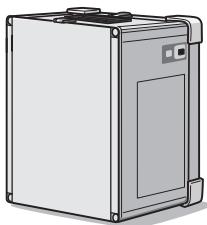
お願い!



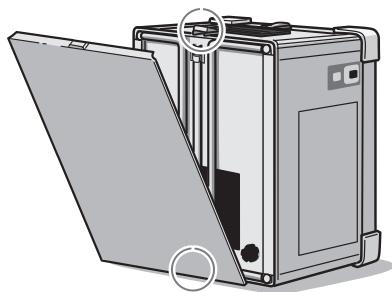
- 「安全にご使用いただくために」(4~8ページ) を必ずお読みください。
- 「付属品のご確認」(9ページ) で付属品がそろっているか確認してください。
- アース端子の付いた100Vの電源コンセントに接続してお使いください。

① 本体を縦に置く

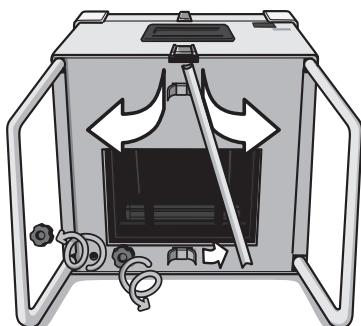
底面 ← → 上面



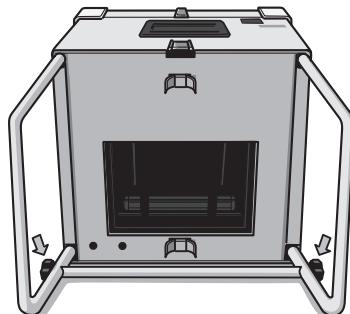
② 2カ所のロックをはずし、 「底ふた」をとる



③ 左右の脚を引き出し、 「ネジ(2つ)」と「補強棒」 をはずす

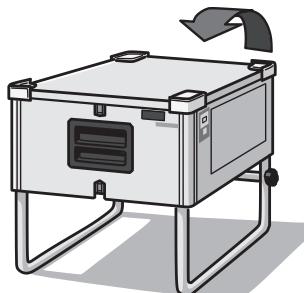


④ 「ネジ(2つ)」で左右の脚に 「補強棒」を取り付ける

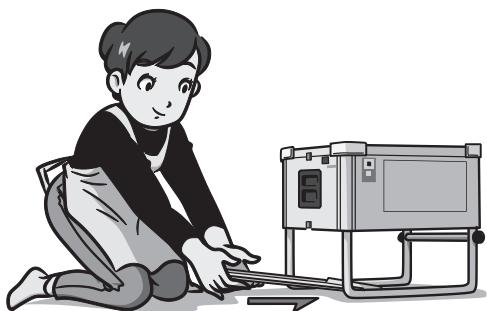


安全のため、「ネジ(2つ)」をしっかり締めてください。

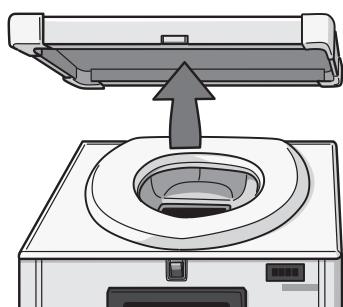
⑤ 本体を起こす



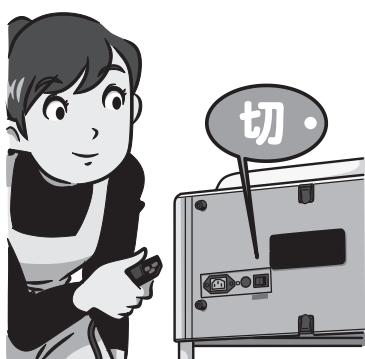
⑥ 「底ふた」を脚の間に置く



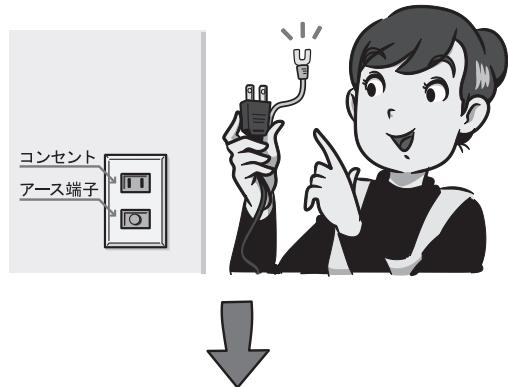
⑦ ロックをはずし、
「上ふた」をとる



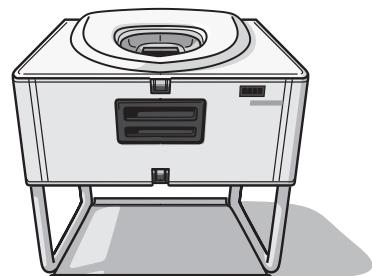
⑧ 「主電源」が「切」になっていることを
確認し、
「電源コード」を背面に差し込む



⑨ アースをアース端子につけた
後、プラグをコンセントに差
し込む



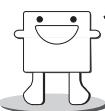
組み立て完了です。
ただし、「主電源」はまだ「切」にして
おいてください。



つかう

フィルムロールを取り付ける

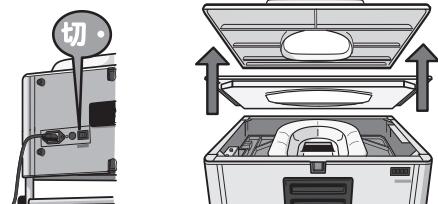
お願い!



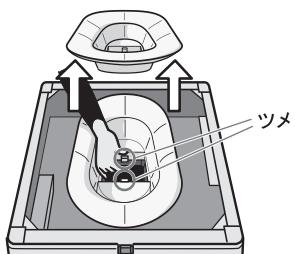
- 取り付ける前に、「本体を組み立てる」(12 ページ)を行ってください。
- 主電源が「入」の状態で便器の中に手を入れないでください。
- 処理（ラップ）機能を発揮させるためフィルムロールを正しく取り付けてください。

- 専用のフィルムロール（品番：C0-FI-50C1B）以外は使用しないでください。
停電などの場合に緊急袋（付属）を取り付けると数回分トイレとして使用できます。

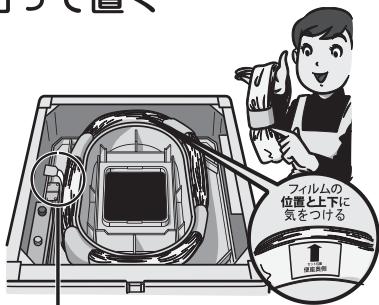
① 「主電源」が「切」になっていることを確認し 「便座」「インサイドカバー」を取り外す



② ツメ（2 カ所）を外し、 「ラッパ型便器」を上に抜く



③ フィルムロールをガイドに沿って置く

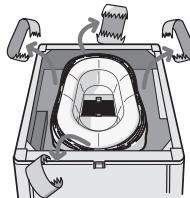


フィルムロールについての「しおり」は
フィルムの下から出しておきます。

④ ②で外した「ラッパ型便器」 を取り付ける



⑤ フィルムロールに4 カ所ある、 「結束バンド」を取り外す



⑥ 「フィルムロール」を押し込む

- ① 前後左右を持ち ③ 「左」「右」も同
上げます。 ④ 同様に重ね合わせ
ます。



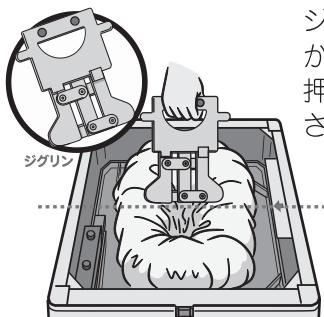
- ② 「前」「後」を中心で重ね合せ
ます。



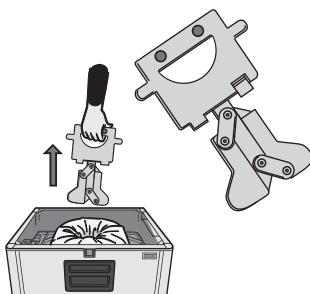
- ④ 手に持ったまま
合わせたフィル
ムロールの中心
を便器の中に押
し込みます。



7 赤い矢印に合わせて、「ジグリン」を押し込む

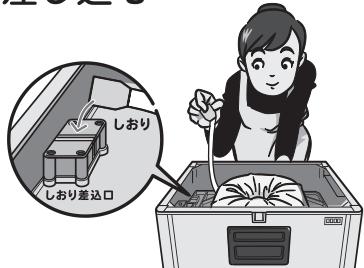


8 「ジグリン」を引き上げる



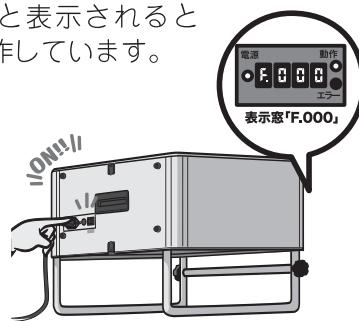
正しくセットされるとジグリンが図のような形になります。
次回のために元の形に戻してください。

9 「しおり」を「しおり差込口」に差し込む

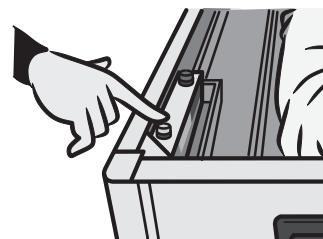


10 「主電源」を「入」にし、表示窓で動作を確認する

「F.000」と表示されると正しく動作しています。



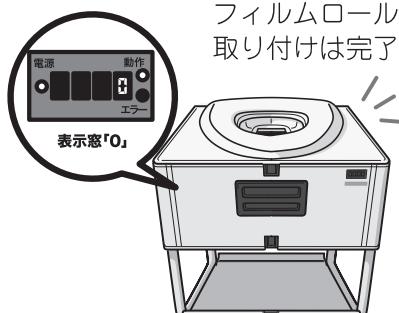
11 「黄色スイッチ（初期設定）」を押す



12 1～2分後に表示窓に「0」と表示されたら

「便座」「インサイドカバー」を取り付ける

フィルムロールの取り付けは完了です。



つかう

フィルムロールを取り付ける（つづき）

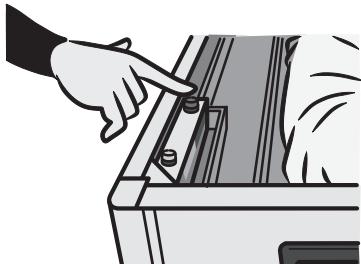
便器の中のフィルムに「STOP」マークが出たら（フィルムロールの交換）

① すみやかにフィルムロールを交換する

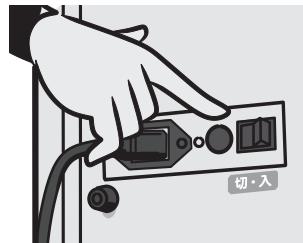
そのまま使用を続けると安全のため「作動スイッチ」が働かなくなります。



② 「便座」「インサイドカバー」を取り外し、「青色スイッチ（フィルム送り）」を押す

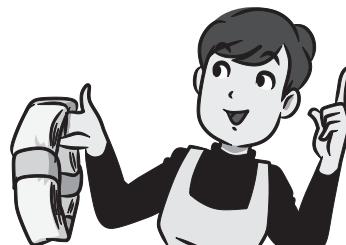


③ 「主電源」を「切」にする



④ フィルムロールを取り付ける

14ページ「フィルムロールを取り付ける」の手順②～⑫をご覧ください。

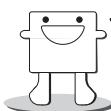


残ったフィルムロールがなくなるまで押し続けてください。



トイレを使う

お願い!



- 主電源が「入」の状態で便器の中に手を入れないでください。
- 底ふたに処理（ラップ）済みフィルムがあれば、捨ててください。
- 洋式便所の姿勢でお座りください。
- 立小便是しないでください。小用のときも座ってご使用ください。
- 主電源を「入」にしてください。
- トイレを使用する前に必ず動作ランプが緑色に点灯していることを確認してください。

- 排泄物、ウェットティッシュ、生理用品以外の物、特にタバコ、鋭利なものなどは入れないでください。
- ご使用前には必ず、フィルムロールの有無を確認し、便器の中のフィルムに赤い「STOP」マークが出ていたら、「フィルムロールの交換」（16ページ）を行ってください。
- 便器の中に物を落としたときには、処理（ラップ）が終了するまで（1～2分）待ち、処理（ラップ）済みフィルムを開けて中の物を取り出してください。

① 「カタメルサー」をスコップ

1杯分入れる

用を足す前に必ず入れてください。
ポリマーの場合は
1回分1袋。



② 用を足す



便座には正しい姿勢で
お座りください。



トイレットペーパー
の代わりに専用
ウェットティッシュ
をお使いください。

③ 終わったら便座から立ち、

本体側面の「作動スイッチ」 を押す

必ず便座から離れてください。



約80秒後に処理（ラップ）されたフィルムが自動的に切り離されます。

フィルムが切り離されるまでは、続けての使用はしないでください。

④ 「底ふた」を引き出し、

フィルムを廃棄する

各自治体の指導に従い、処理して
ください。



つかう

お手入れをする

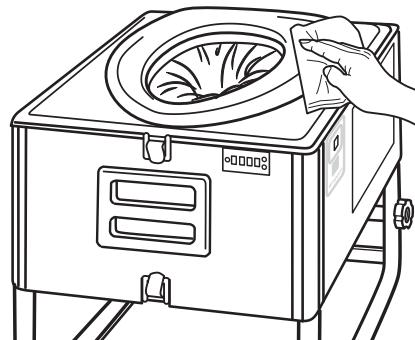
製品をいつまでも清潔にご使用いただけるよう、ご使用ごとにお手入れをしてください。

- お手入れ・点検のときは、電源プラグを抜いてください。
- 電源プラグのほこりは定期的に掃除してください。
- 本体に直接水をかけないでください。
- お手入れのときは、トイレ用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーなどは使用しないでください。
- お手入れが終わったら、便座を正しく取り付けて使用してください。



日常のお手入れ

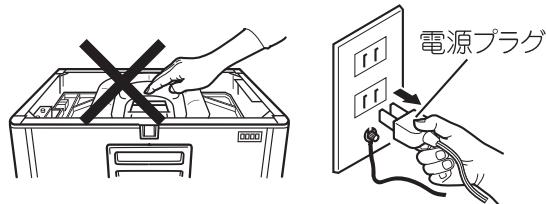
- 軽い汚れを落とすには、硬めに絞ったやわらかい布で水ぶきしてください。
- ひどい汚れを落とすには、うすめた台所用洗剤（中性）を含ませたやわらかい布でふき取ってください。その後、水ぶきしてください。



ラッピングユニットが汚れたとき

ラッピングユニットの内部が汚物で汚れたときは、便器の中には手を入れず、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、もしくはラップボンセイフティーコールにご相談ください。

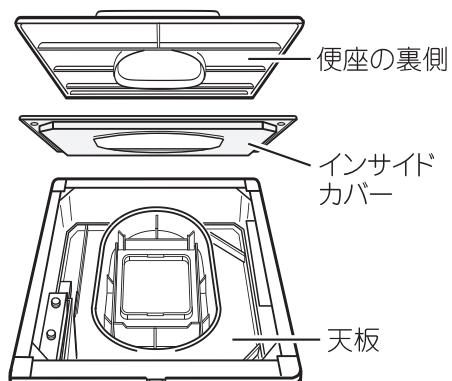
手を入れない！



フィルムロールを取り付けるとき

新しいフィルムロールを取り付けるときには、普段忘れがちな便座の裏側や天板部分もお手入れすることをおすすめします。

汚れているときは、うすめた台所用洗剤（中性）を含ませたやわらかい布を硬く絞ってふき取ってください。その後、水ぶきしてください。



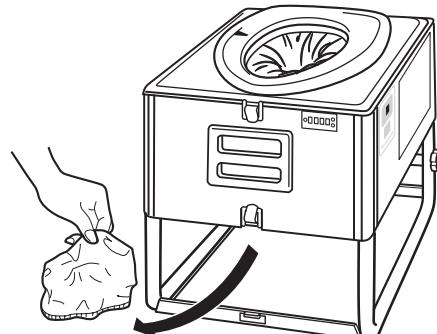
保管をする

- 18 ページの「お手入れをする」を参考に、便座などの汚れをふき取ってから保管してください。
- お手入れや点検のとき、長期間使用しないとき、保管するときには電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 底ふたに処理（ラップ）済みフィルムが残っているときは、処理（ラップ）済みフィルムを捨ててください。
- 処理（ラップ）済みフィルムは、長期保管すると圧着部の劣化により臭いが漏れる場合もございますので、早めの処分をお願いします。

保管をする場所について

室温が 0 ℃～ + 40 ℃で、湿度の低い屋内が最適です。次のような場所に製品を保管しないでください。

- ちりやほこりが多い場所
- 浴室など湿度が 80 % RH を越える場所
- 雨や直射日光があたる場所



かたづける

よくあるご質問

Q (ご質問)	A (ご回答)
排泄物を処理（ラップ）して放置しても本当に臭わないのですか？	処理（ラップ）済みフィルムは、長期保管すると圧着部劣化により臭いがもれる場合もございますので、早めの処分をお願いします。
底ふたは毎回洗わなくてもいいのですか？	1回使用するごとに汚物を処理（ラップ）するので汚れません。万が一、汚れた場合は水洗いしてください。
フィルムロールの交換って難しくないですか？	難しい作業をすることなく交換できるように設計されています。本書またはハンディ・マニュアルにしたがって交換してください。
排泄物は可燃ごみとして出せるのですか？	専用のフィルムは無害かつ可燃ごみとして出せます。カタメルサーはおからが主原料となった凝固剤で可燃ごみとなります。それによって処理（ラップ）された排泄物はオムツ同様、可燃ごみとして扱われます。ただし、自治体によって異なる場合がありますので、各自治体の指導に従い処理してください。
お掃除はどのようにすればいいですか？	うすめた台所専用の洗剤をやわらかい布に含ませて軽くふき、後は水拭きをして下さい。 ラップポンの中には、処理（ラップ）用のヒーターが入っていますので、水を直接かけたりまいたりしながらのお掃除は、故障の原因になりますので絶対にしないでください。
どうしてウェットティッシュを使用しなければならないのですか？	トイレットペーパーのような軽い紙を使用すると処理（ラップ）時にトイレットペーパーをはさみ込むことがあります。汚物もれの原因となるためです。 水に流せる専用のウェットティッシュをご使用ください。
カタメルサーで固めた汚物を水洗トイレに流しても大丈夫ですか？	大丈夫です。 1回に流せる量の目安はコップ1杯（200cc）です。何回かに分け1回おきに流してください。

困ったときには

処置方法の処置を行ってもうまくいかない場合、または  マークが付いている項目は、ラップポンセイフティーコールまたはお買い上げの販売店へご連絡ください。

こんなとき	確認してください	処置方法	
ト レ ッ カ ー の 状 態	電源が入らない (電源ランプが点灯しない)	停電していませんか。ブレーカーが落ちていませんか。	⇒ブレーカーが落ちている場合は 電源コード を抜いてからブレーカーを入れ、 電源コード を差し込んでください。その後、 主電源 を「入」にしてください。
	電源コードが抜けていますか。		⇒ 電源コード を本体背面とコンセントにしっかり差し込んでください。
	主電源が「切」になっていませんか。		⇒ 主電源 を「入」にしてください。
	ヒューズが切れていませんか。		⇒本体背面のヒューズホルダを引き抜いて確認してください。ヒューズが切れたら、  にご連絡ください。
	上記以外の場合		⇒  にご連絡ください。
	作動スイッチを押しても処理(ラップ)しない	電源ランプ(緑)が消えていませんか。 主電源を「入」にした後すぐに作動スイッチを押していませんか。	⇒電源が入っていない。上の「電源が入らない」をご覧ください。 ⇒ 主電源 を「入」にした後 10 秒ほど待ち、 動作ランプ が緑色に点灯することを確認してから 作動スイッチ を押してください。
	表示窓	表示窓に「F. End」と表示されていますか。 便器の中のフィルムに赤い「STOP」マークが出た場合	⇒フィルムロールを交換するまで使用できません。 16 ページ「フィルムロールを取り付ける」の「フィルムロールの交換」をご覧ください。
		便器の中のフィルムに赤い「STOP」マークが出ていない場合	⇒便座を取り外し、フィルムロールを交換せずに、しおりをしおり差込口に差し込みます(詳しくは 14 ページ「フィルムロールを取り付ける」の⑨をご覧ください)。その後、 主電源 を「切」にし、5 秒たってから「入」にしてそのままご使用ください。
		エラーランプが点滅していませんか。	⇒27 ページ「表示窓とランプについて」をご覧ください。
		動作ランプがオレンジ色になっていますか。	⇒27 ページ「表示窓とランプについて」をご覧ください。
		上記以外の場合	⇒  にご連絡ください。

困ったときには（つづき）

こんなとき		確認してください	処置方法
トレッカーの状態	表示窓に、「表示窓とランプについて」(27ページ)に載っていない表示が出る		⇒主電源を「切」にし、5秒たってから「入」にしてください。
	機械は正常に動くが表示窓に何も表示されていない		⇒☎にご連絡ください。
使用中	座るとトレッカーがぐらぐらする	補強棒の取り付けを忘れていませんか。	⇒12ページ「本体を組み立てる」の③、④をご覧ください。
		補強棒を取り付けるネジがゆるんでいませんか。	⇒補強棒の左右両側にあるネジをしっかりと締めてください。
	上記以外の場合		⇒☎にご連絡ください。
便器の中のフィルムが破れている			⇒作動スイッチを押してください(1回分、空送りします)。座ったまま作動スイッチを押すと、フィルムが破れる原因になりますので必ず立ってから押してください。
			⇒ただちに使用を中止し、主電源を「切」にして電源コードを抜いてください。その後、☎にご連絡ください。
フィルムロールを取り付けないで用を足した			⇒フィルムロール交換時期です。16ページ「フィルムロールを取り付ける」の「フィルムロールの交換」をご覧ください。
			⇒カタメルサーを入れ忘れた
カタメルサーを入れ忘れた	作動スイッチを押す前		⇒カタメルサーをスコップ1杯入れてから作動スイッチを押してください。
	作動スイッチを押した後		⇒24ページ「正しく処理（ラップ）をしなおす」に従ってください。
汚物がもれた	フィルムロール交換後、黄色スイッチ（初期設定）を押し忘れていませんか。		⇒ただちに使用を中止し、主電源を「切」にして電源コードを抜いてください。その後、☎にご連絡ください。
	処理（ラップ）済みフィルムに穴が開いていませんか。		⇒24ページ「正しく処理（ラップ）をしなおす」に従ってください。座ったまま作動スイッチを押すとフィルムが破れる原因になりますので必ず立ってから押してください。
	上記以外の場合		⇒☎にご連絡ください。

こんなとき		確認してください	処置方法
使用中	作動スイッチを押してから処理（ラップ）されるまで2分以上かかる		⇒周囲の温度などにより、処理（ラップ）時間が長くなることがあります。 処理（ラップ）されるフィルムが切り離されるまで無理にひっぱらないでください。動作ランプが緑色になるまでお待ちください。
	処理（ラップ）済みフィルムが切り離されない	便器を上からのぞいて、ウェットティッシュがはさまっていませんか。	⇒もう一度作動スイッチを押してください（1回分、空送りします）。 切り離された処理（ラップ）済みフィルムは24ページ「正しく処理（ラップ）をしなおす」に従って処理してください。
	上記以外の場合		⇒☎にご連絡ください。
	うまく処理（ラップ）できない	フィルムがローラーからはずれていませんか。	⇒14ページ「フィルムロールを取り付ける」の⑦、⑧の方法でジグリンを使ってフィルムをローラーにはさんでください。
	上記以外の場合		⇒☎にご連絡ください。
付属品・消耗品	処理（ラップ）中に停電になつた	停電が回復したら1～2分待ち、電源ランプが緑色に点灯していることを確認します。	⇒その後、作動スイッチを押してください。
	付属品がない	9ページ「付属品のご確認・消耗品のご紹介」で確認できます。	⇒揃っていない場合は☎にご連絡ください。
	フィルムロールにしおりが付いていない	しおりが付いていないフィルムロールは使用できません。	⇒フィルムロールにしおりが付いていない場合は☎にご連絡ください。
付属品をなくした・壊れた、消耗品がなくなつた			⇒☎にご連絡ください。

困ったときには（つづき）

こんなとき	確認してください	処置方法
こげ臭い・煙が出る		⇒ただちに使用を中止し、 主電源 を「切」にして 電源コード を抜いてください。 その後、☎にご連絡ください。
カタメルサーを食べてしまった		⇒人体に有害な物質は含まれていませんが、万が一、体調不良もしくは異変を感じた場合は医師の診断を受けてください。
便器の中に物を落とした		⇒下記「正しく処理（ラップ）をしなおす」に従ってください。

正しく処理（ラップ）をしなおす

1 不良処理（ラップ）済みフィルムを開ける。

2 フィルムの中身を便器の中に入れる。

- 処理（ラップ）時にカタメルサーを入れなかった場合は、便器の中にカタメルサーをスコップ1杯入れてから中身を入れてください。
- 必ずフィルムから中身を出してください。

3 中身を出したフィルムも便器の中に入れる。

- 入れたフィルムが圧着バーにはさまれないよう、下のほうに押し込んで入れてください。

4 作動スイッチを押す。

5 再度処理（ラップ）されたフィルムをゴミ箱に捨てる。

- 汚物でトレッカーハンマーが汚れた場合は、18ページ「お手入れをする」をご覧ください。
- 汚物が手に付いた場合は、水と消毒用石鹼でしっかり洗った後、アルコールで消毒してください。

保証とアフターサービス

ユーザー登録していない場合、保証書は無効となります。

同封のユーザー登録ハガキまたは下記ホームページで必ず登録をしてください。

<http://www.wrappon.com/user.html>

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買い上げの日から
1年です。

定期交換部品の保有期間

この製品の定期交換部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

- ラッピングユニットのヒーターや圧着バーのゴムは、長期間ご使用になると摩耗する部品です。
- 製品の機能を正しく発揮させ、安全にご使用になるために、1年に1回をめやすにラップポン・セイフティーコールまたはお買い上げの販売店に部品の交換(有償)のご依頼をおすすめします。

定期点検

この製品を安全にご使用いただくためには、正しい操作と定期的な整備をおすすめします。

定期点検整備の費用については、ラップポン・セイフティーコールまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

20~24ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、表示窓の内容をひかえて、電源コードを抜いてから、ラップポン・セイフティーコールまたはお買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しまして保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、引取修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品 名	ラップポン・トレッカー
品 番	TR-SE-0001J
シリアル番号	本体の背面 または 保証書に記載
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	表示窓の内容 または 具体的な状況
お 名 前	
電 話 番 号	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

保証期間内でも下記の場合は有料修理となります。

- 1)本保証書のご提示がない場合。
- 2)本保証書にシリアル番号、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 3)お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取扱いによる故障または損傷。
- 4)火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
- 5)当社以外による不当な修理や改造に起因する故障及び損傷。
- 6)取扱説明書と異なる不適当な取扱いまたは使用による故障及び損傷。
- 7)付属品、添付品、消耗品などの損傷および汚れ。
- 8)指定外の電源(電圧、周波数)変動による故障及び損傷。
- 9)訪問修理可能なものについて、お客様が訪問修理を希望される場合。

こんなときは

仕様

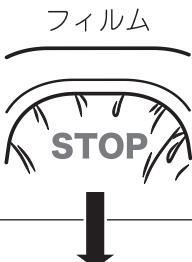
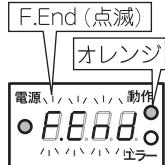
項目	仕様	
製品名	自動ラップ式トイレ ラップポン・トレッカー	
品番	TR-SE-0001J	
材質	フレーム	アルミニウム
	ラッパ型便器	ポリプロピレン樹脂
	便座	ポリプロピレン樹脂
	脚	アルミパイプ
電源	周波数	50/60 Hz
	入力電圧	AC100 V ± 10 V
	絶縁抵抗	DC500 V 印加 1分後、20 MΩ以上 (電源端子とアース間)
	コード長さ	3 m
	ヒューズ	5 A
ラッピングユニット	ラップ方式	片側加熱方式
	ラップ可能回数	約 50 回 (専用フィルムロール 1巻を使用)
消費電力 (ラッピングユニット・最大)		動作時 300 W、待機時 15 W
寸法	外形 (保管時)	440 mm (縦) × 460 mm (奥行) × 270 mm (高さ)
	座幅	440 mm
	座面までの高さ (設置時)	400 mm
本体重量		約 16 kg
耐荷重 (便座部分)		約 100 kg (静荷重)
周囲温度	動作時	0 °C ~ + 40 °C
	非動作時	- 20 °C ~ + 60 °C
周囲湿度	動作時	20 ~ 80 % RH (ただし、結露なきこと)
	非動作時	5 ~ 95 % RH (ただし、結露なきこと)
周囲雰囲気		腐食性ガスの無いこと
耐振性		4.90 m/s ² (0.5 G) 以下

表示窓とランプについて

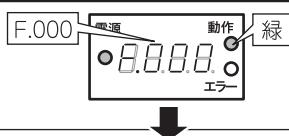
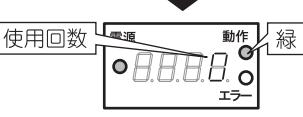
トイレ使用時の表示

表示窓とランプ	状況	内容
	使用できます	使用回数は、フィルムロール取り付け後に使用した回数を示しています。
用を足したあと、作動スイッチを押します。 	機械が作動しています	作動スイッチを押すと、使用回数が1回分繰り上がります。一番左の桁の上下が交互に点滅します。処理(ラップ)していますのでしばらくお待ちください。

フィルムロール終了時の表示

表示窓とランプ／フィルム	状況	内容
	フィルムロールが終了です	便器の中のフィルムに赤色の「STOP」マークが出たら、速やかに新しいフィルムロールを取り付けてください。16ページ「フィルムロールを取り付ける」の「フィルムロールの交換」をご覧ください。そのまま使用を続けると、安全のため機械が停止します。(新しいフィルムロールを取り付けると使用できます)
	安全のため作動スイッチを押しても作動しません	新しいフィルムロールを取り付けてください。16ページ「フィルムロールを取り付ける」の「フィルムロールの交換」をご覧ください。 ● フィルムに赤い「STOP」マークが出ていない場合は、フィルムを交換せずもう一度しおりを入れなおしてください。その後、主電源を「切」にし、5秒たってから「入」にしてそのままご使用ください。

フィルムロール取り付け後の表示

表示窓とランプ	状況	内容
	フィルムロールが取り付けられました	フィルムロールを取り付け、主電源を入れた後の表示です。 まだ使用できません。
黄色スイッチ(初期設定)を押します。 	使用できます	黄色スイッチ(初期設定)を押した後の表示です。 F. 000 → 0 に変わると、初期(初回)圧着が完了します。

こんなときは

表示窓とランプについて（つづき）

エラー発生時の表示

表示窓とランプ	状況	対策
	100番台のエラーが発生しました	E. の後ろの数字が 100 番台の場合 青色スイッチ（フィルム送り）を数秒押してフィルムを送ってください。
	200番台のエラーが発生しました	E. の後ろの数字が 200 番台の場合 青色スイッチ（フィルム送り）を数秒押してフィルムを送ったあと主電源を「切」にし、5秒たってから「入」にしてください。
	300番台以上のエラーが発生しました	E. の後ろの数字が 300 番台以上の場合 ラップポンセイフティーコールまでお電話してください。

お客様ご相談窓口（ラップポン セイフティーコール）

製品につきましては万全を期しておりますが、万一お客様に不都合が生じたときには、下記の連絡先に内容をじゅうぶんご確認のうえ、ご相談ください。

ニオワ ナイワ

お客様ご相談窓口 TEL  0120-208-718



日本セイフティー株式会社

〒112-0002 東京都文京区小石川 1-3-11
TEL (03)5689-5953 FAX (03)5689-5957

TR-MA-INS2J